

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1025	成人式開催経費	01	01	一般会計
基本施策	33	だれもが生きがいを育てる機会をつくる	10	10	教育費
			05	05	社会教育費
			01	01	社会教育総務費
担当部課名	教育委員会 生涯学習課		101	101	社会教育推進経費
作成者氏名	奥井平和	連絡先	22-9679	02	成人式開催経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	新たに成人となった市民	新成人を祝い、成人となったことを祝い励ますことで、新成人としての自覚を持たす。多くの新成人が参加する。
本年度事業内容	新に成人となった市民を中心に実行委員会等を結成し、式の企画運営を行う。新成人の居場所つくりと心に残る成人式を開催する。(平成19年1月9日)	
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,313	1,524	1,524
委託料	331	370	370
その他	982	1,154	1,154
合計(A+B)	3,473	3,684	3,684
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,473	3,684	3,684
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
実行委員会等開催数	回	3	5	6			
実行委員数	人	5	6	7			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
成人式参加率	実行委員会で成人式について議論を高め、新成人自身がより魅力を感じられる成人式にする	%	79.5 目標 ()	80	80.5
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

従来は教育委員会(市)が事業の構成計画を行ってきたが、新成人自らの自立と自覚を促す意味で実行委員会を立上げ、事業展開している。

評価	必要性	3	市として新成人を祝い励ますことは必要。しかし、他地域では、成人式の趣旨を取り違える新成人も見られることから運営方式等の検討は必要。	総合評価
	有効性	2		
	達成度	2		
	効率性	4		
				C